

# 令和6年度事業報告

---

自 令和 6 年 4 月 1 日  
至 令和 7 年 3 月 31 日



社会福祉  
法 人

瀬戸内市社会福祉協議会

# 目次

## 1.地域に根づいた福祉活動の推進

1)福祉委員制度の推進	1
2)地区社協活動及び小地域ケア会議の推進	1
3)こどもひろば開催支援事業	1
4)ささえ愛ネットせとうちの地域サポート事業	2
5)みんなで支え合うまちづくりフォーラム	3
6)支え合う地域づくりの推進	3
7)介護予防・認知症支援等啓発活動	3

## 2.通いの場等の推進

1)ふれあいサロン	4
2)はつらつ教室・OB会活動	4
3)つくしカフェ(認知症カフェ)	5
4)ぴあ座談会	6
5)ひきこもり当事者の居場所づくり	6
6)こどもの食と居場所づくり事業	7
7)認知症介護家族の交流会	8
8)ひきこもり当事者の会・家族会	8
9)社会資源の整理と周知	8

## 3.ボランティア・市民活動の推進

1)ボランティアに関する相談	8
2)ボランティアセンターだよりの発行	8
3)ボランティア連絡協議会の支援	8
4)夏のボランティア体験事業	9
5)福祉協力校活動普及事業	9
6)災害時のボランティア支援	10

## 4.福祉まるごと相談体制の推進

1)高齢者の相談業務等	11
2)主に高齢期を迎える障がい者の相談業務等	12
3)権利擁護に関する相談業務等	13
4)生活困窮に関する相談業務等	15
5)ひきこもりに関する相談業務等	16
6)日常生活自立支援事業	17
7)法人後見事業	17
8)生活福祉資金貸付事業	17
9)緊急援護資金貸付事業	18

## 5.支え手の育成・ネットワークづくり

1)生活支援サポーターの活動支援	18
2)認知症施策等における支え手の育成	19
3)権利擁護における支え手の育成	21
4)ひきこもりの理解促進と支え手の育成	21
5)高齢者支援のネットワークづくり	22
6)権利擁護支援のネットワークづくり	22
7)生活困窮者支援のネットワークづくり	23
8)ひきこもり支援のネットワークづくり	24
9)重層的支援のネットワークづくり	24

## 6.新たな福祉課題への取り組み

1)ささえ愛ネットせとうち	25
2)空き家を活用した新たな拠点づくり	25
3)子育て世帯への経済的支援と交流機会の創出	25
4)内職・軽作業支援の充実	25
5)ボランティア体験・仕事体験	26

## 7.情報収集・伝達と法人運営・財政基盤の強化

1)広報事業	26
2)法人運営及び福祉センター・社協バス管理	26
3)社協会員の加入促進と寄付受付	27
4)共同募金運動の推進	27

# 1.地域に根づいた福祉活動の推進

## 1)福祉委員制度の推進

研修会や活動のてびき、福祉委員だより等のツールを用いて、地域で見守りやアンテナ役としての協力が得られるように依頼するとともに、地区社協を通じて研修費等を助成し、研修機会の充実が図られるように支援した。

■福祉委員数 (単位:人)

	牛窓町	邑久町	長船町	合計
令和6年度	65	211	142	418
令和5年度	66	210	143	419

① 福祉委員研修会の開催 (開催場所:中央公民館)

開催日	内 容	参加人数
5月18日(土)	【講演】「地域で支え合って活動していくために」 講師：ノートルダム清心女子大学 中井 俊雄 氏 【説明・インタビュー】福祉委員活動・社協会費のお願い	161

② 福祉委員だよりの発行

2カ月に1回発行し、福祉委員活動を行う上での役立つ情報を提供した。

## 2)地区社協活動及び小地域ケア会議の推進

地域の様々な福祉的課題を共有・解決するために、地区社協活動を支援した。

① 当該地区の会費実績40%及び共同募金実績の10%を地区社協運営費として配分

② 地区社協ごとに担当職員を置き、小地域ケア会議の開催支援等

鹿忍地区、邑久地区、福田地区、今城地区、豊原地区、本庄地区、笠加地区、玉津地区、裳掛地区、美和地区、行幸地区

(11地区/14地区中)

③ 地区社会福祉協議会会長会議

開催日	内 容
5月27日(月)	研修メニューの提案、認知症関連事業等の紹介、情報交換 他
12月 9日(月)	小地域ケア会議メニューの提案、フォーラムの紹介、情報交換 他

※ 各地区の活動は別紙資料参照

## 3)こどもひろば開催支援事業 ※市からの受託事業

安心して子どもを産み、育てることができる地域づくり・人づくりの基盤を作ることを目的に、移動遊び場「プレーカー」に外遊び道具を積載し、市内に出向いて開催を支援した。

■外遊びを通じた「こどもひろば」の年間開催状況

回数	左記の内 地域主体の 回数	参加者 (大人)	参加者 (子ども)	ボランティア	子育て世代 親子組数
101	56	1,944	2,372	414	1,110

■場所別開催一覧

(単位:回)

開催場所		こども園 保育園	幼稚園	子育て支援センター	放課後児童クラブ	行政管轄区域	小・中・高等学校	企業敷地	福祉施設	自治公民館	コミュニティセンター	スポーツ公園	児童遊園	地域公園	お寺・神社	海辺・山・田んぼ	その他	合計
移動遊び場「こどもひろば」開催回数	牛窓町	牛窓	0	0	0	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	10
		鹿忍	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		長浜	0	0	0	2	0	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	7
	邑久町	邑久	3	0	0	11	0	0	3	2	0	0	2	3	0	1	0	25
		福田	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3	0	1	0	6
		今城	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		豊原	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5
		笠加	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3
		本庄	0	0	0	1	0	0	0	0	1	17	0	0	0	0	0	19
		玉津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
		裳掛	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		長船町	美和	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国府		2	0	0	6	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	10
	行幸		0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	5
	合計		5	4	0	31	3	5	5	6	5	18	2	8	4	5	0	101
地域主体のみ合計		5	4	0	13	3	3	3	6	4	6	0	3	3	3	0	56	

■場所別参加者一覧

(単位:人)

開催場所		こども園 保育園	幼稚園	子育て支援センター	放課後児童クラブ	行政管轄区域	小・中・高等学校	企業敷地	福祉施設	自治公民館	コミュニティセンター	スポーツ公園	児童遊園	地域公園	お寺・神社	海辺・山・田んぼ	その他	合計
参加者数	参加者	191	72	0	578	102	169	66	82	265	402	4	149	70	222	0	2372	
	保護者	178	48	0	608	27	168	43	119	211	334	3	70	54	81	0	1944	
	参加者 ボランティア	0	4	0	138	16	31	15	40	89	27	0	29	14	11	0	414	
	職員	12	9	0	88	6	20	15	15	11	55	5	24	10	20	0	290	
	合計	381	133	0	1412	151	388	139	256	576	818	12	272	148	334	0	5020	

※「職員」とは、市こども家庭課及び本会職員である。

4) ささえ愛ネットせとうちの地域サポート事業(備品貸出し)

市内の各社会福祉法人等と協力し、各法人が所有している貸出可能な備品を市内の団体へ貸し出した(地域ニーズの把握、地域との関係構築が目的)。

■貸出し実績 (※本会以外の会員法人の実績を含む)

物 品	輪投げ	カクレイ	玉入れ	テント	ス <sup>レ</sup> カマク	綿菓子機	かき氷機	合計
件 数	16	1	3	5	1	1	5	32

## 5)みんなで支え合うまちづくりフォーラム ※市からの受託事業

支え合えるまちづくりを推進することを目的に市内の助け合い・支え合い活動の取り組み事例を紹介した。

開催日	2月8日(土)	会 場	ゆめトピア長船 2階夢いっぱいホール
内 容	基調講演「想いが育む自慢の地域」 講師 社会福祉士 佐藤 伸隆 氏 実践発表「地域の“お宝”みーつけた♪」 千手てごの会 西村 安博 氏・岡崎 巧 氏・大重 喜志子 氏 (立ち上げまでの経緯と現状) もかけこどもひろば 山崎 佳沙 氏 (こどもがのびのびと育つまちづくり×こども食堂) ≪同日開催イベント≫ フードドライブ事業 寄付個数:12件		
参加人数	108		

## 6)支え合う地域づくりの推進 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

楽しみながら、支え合いの重要性に気づいてもらい、地域の中で支え合える関係づくりを促す出前講座を開催した。

開催日	団体名等	内 容	参加人数
6月 7日(金)	長船げんき会	助け合い体験ゲーム	17
6月25日(火)	上区五月会	助け合い体験ゲーム	13
7月24日(水)	千手てごの会	地域の助け合い組織発足に向けた準備打ち合わせ	3
10月25日(金)	関町サロン	助け合い体験ゲーム	7

## 7)介護予防・認知症支援等啓発活動(地域包括支援センター)

地域からの要望に応じて出前講座を開催した。

開催日	団体名等	内 容	参加人数
4月17日(水)	小向ふれあいサロン	講話(フレイル)、体操紹介、レク	14
5月14日(火)	瀬戸内晴ればれシニアクラブ	体操紹介	110
5月24日(金)	瀬戸ふれあい寿会	認知症に関するお話	14
8月 9日(金)	牛窓いきいき学級	体操紹介	47
8月22日(木)	初心者のための運動教室	体操紹介	11
9月 5日(木)	男の料理教室	体操紹介	10
9月12日(木)	小向ふれあいサロン	講話(転倒予防)、体操紹介、レク	11
9月19日(木)	邑悠学級	体操紹介	100
10月 1日(火)	市民生委員児童委員協議会	相談から介護認定、施設入所までの話	30
10月22日(火)	市老人クラブ連合会牛窓支部	体操紹介	76
10月24日(木)	ふれあい錦会	講話(転倒予防)、握力測定、レク	10
11月 6日(水)	サロンゴールド	認知症予防の話、レク	7
11月12日(火)	瀬戸内晴ればれシニアクラブ	体操紹介	76
11月28日(木)	ふれあい学級	体操紹介	46
11月29日(金)	真徳尚歯会	介護保険制度と健康づくりについて	13
12月13日(金)	牛窓いきいき学級	体操紹介	44
1月16日(木)	小向ふれあいサロン	講話(転倒予防)、体操紹介、レク	10
1月16日(木)	邑悠学級	体操紹介	107
1月17日(金)	牛窓いきいき学級	体操紹介	47
2月 5日(水)	市老人クラブ連合会牛窓支部	体操紹介	90
2月 6日(木)	市老人クラブ連合会長船支部	体操紹介	43
2月14日(金)	牛窓いきいき学級	体操紹介	37
2月27日(木)	ふれあい学級	体操紹介	59
3月15日(土)	幡老人クラブ	講話(転倒予防)、握力測定	16

## 2.通いの場等の推進

### 1)ふれあいサロン

身近な小地域での住民同士の交流・健康づくり・仲間づくり等を支援した。

地区名		実施サロン数	
		令和6年度	令和5年度
牛窓町	牛窓地区	6	6
	鹿忍地区	7	7
	長浜地区	4	4
邑久町	邑久地区	7	7
	福田地区	2	2
	今城地区	0	1
	豊原地区	5	4
	本庄地区	0	0
	笠加地区	1	1
	玉津地区	0	0
	裳掛地区	2	2
長船町	美和地区	4	5
	国府地区	8	8
	行幸地区	5	6
瀬戸内市全体		1	1
合計		52	54

※ 子育てサロン:3カ所(福田地区:1カ所、行幸地区:1カ所、瀬戸内市全体:1カ所)

#### ① ふれあいサロン交流会

開催日	内容
11月11日(月)	レクリエーション・情報交換等

### 2)はつらつ教室・OB 会活動 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

高齢者の日常生活上の支援体制の充実・強化及び社会参加の促進を一体的に図るために、生活支援コーディネーターを配置し、介護予防の場づくりと支え合いの地域づくりを推進した。

#### ① 体操を中心とした通いの場づくり(はつらつ教室の立ち上げ・OB 会支援)

【3月末までに OB 会へ移行済】

期間	会場	参加人数
5月21日(火)~8月20日(火)	コスモタウン土師クラブ	7
11月12日(火)~2月25日(火)	邑久ナーシングホーム	8

その他、地域に呼びかけて体験会を実施。また、随時各 OB 会への体力測定等支援を実施。

	会場数	延参加人数
体力測定	66	517
OB 支援	146	1,165

3月末時点で活動をしている OB 会場数:113カ所中98カ所

② はつらつ教室・はつらつ OB 会交流会

代表者やリーダーの日頃の労をねぎらいモチベーション向上をさせるとともに、活動の活性化を図ることを目的に開催した。

開催日	内 容	参加人数
3月18日(火)	はつらつ教室 OB 会大交流会 講師:高見 博子氏	60

3) つくしカフェ(認知症カフェ) ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

認知症当事者の社会参加や認知症予防のための情報提供などを目的に、関係機関・ボランティア(せとうちつくし隊)の協力により開催した。

【会場:瀬戸内市総合福祉センター】

開催日	内 容	参加人数
4月 2日(火)	牛窓町公民館長浜分館でお花見	30
6月 4日(火)	あいあい保育園の園児と交流	22
8月 6日(火)	中高生との交流	28
10月 1日(火)	脳トレ、レクリエーション	29
12月 3日(火)	うたかたんず・クリスマスライブ	30
2月 4日(火)	脳トレ	27

【会場:土師地域交流サロン】(出張カフェ)

開催日	内 容	参加人数
5月 14日(火)	茶話会・音楽(歌唱)	25
7月 9日(火)	脳トレ・七夕まつり	18
9月 10日(火)	茶話会・音楽(バンド演奏+歌唱)	25
11月 12日(火)	茶話会・笑いヨガ体験	20
1月 14日(火)	茶話会・皮膚について講話	12
3月 11日(火)	茶話会・薬剤師による講話	9

【会場:尻海・中東倶楽部・玉津コミュニティ】(出張カフェ)

開催日	内 容	参加人数
4月26日(金)	こいのぼり制作	6
5月30日(木)	1周年記念 クレープ作り	5
6月28日(金)	うちわづくり	6
7月26日(金)	脳トレ	11
8月30日(金)	台風のため中止	—
9月27日(金)	脳トレ	10
10月25日(金)	茶話会・ハンドマッサージ	9
11月22日(金)	茶話会・人生100年カード	12
12月20日(金)	茶話会・クリスマス会	12
1月24日(金)	茶話会・かるたを用いた回想法	13
2月21日(金)	茶話会・節分レクリエーション	14
3月21日(金)	茶話会・お花見の計画	12

【会場:牛窓テレモーク】(出張カフェ)

開催日	内 容	参加人数
6月 6日(木)	こどもひろばと世代間交流	14
10月20日(日)	こどもひろばと世代間交流	6
11月18日(月)	with FASHION café	2

【会場：尾張・個人宅】

※4月から瀬戸内市カフェ運営等補助金利用。12月より「健脳カフェ ゆう」へ名称変更。  
カフェ運営支援実施。R7年3月より瀬戸内市チームオレンジ登録。

開催日	内容	参加人数
4月16日(火)	1周年記念 たこ焼きパーティー	7
5月21日(火)	ちりめん生地で紫陽花作り	4
6月18日(火)	うちわ作り	4
7月16日(火)	脳トレ	7
8月20日(火)	夏祭り・かき氷を作る	9
9月17日(火)	お月見団子作り	10
10月15日(火)	ミニミニ運動会	10
11月19日(火)	茶話会・クリスマス制作	8
12月17日(火)	クリスマスパーティー	6
1月21日(火)	茶話会・懐かしい遊び	5
2月25日(火)	折り紙で季節の花の制作	6
3月15日(土)	茶話会	2
3月18日(火)	おはぎ作り・脳トレ	6

#### 4)ぴあ座談会（生活相談支援センター）

他者とのコミュニケーションを苦手としている支援対象者に、交流・外出の機会を提供し、当事者同士のつながりづくりを推進するため、ひなたぼっこ（居場所）のイベントを案内した。

#### 5)ひきこもり当事者の居場所づくり ※市からの受託事業（ひきこもりサポートセンター）

家でもなく学校・職場でもない、気軽に立ち寄れて安心できる居場所をボランティアの協力で運営し、様々な社会資源と連携した軽作業等を通じて、社会との関わりや仲間づくりを支援した。

##### ① ひなたぼっこ（邑久町山田庄 862-1 瀬戸内市総合福祉センター2階）

開催日：毎週火、木曜日13:30～16:30

本人の希望により、軽作業体験を実施。

月	新規件数（実数）	継続件数（実数）	支援回数（延数）
4～8	0	0	0
9	1	0	1
10	0	1	9
11	0	1	5
12	0	1	2
1	0	1	2
2	0	1	3
3	0	1	0

※ その他として、ひきこもりではないが、高齢者の一時避難場所として、地域包括支援センターが数日活用した。

##### ② ひなたぼっこ長船（長船町飯井 190-2）

開催日：毎週月、水、木曜日の9:30～12:00、13:30～16:30

午前は作業体験（駄菓子の値札貼り）を実施。午後は自由に過ごせる場所として開所。  
水曜日の午後は地域の方の畑を活用し、本人の希望により農業体験を実施。

月	新規件数(実数)	継続件数(実数)	支援回数(延数)
4	1	7	84
5	2	8	74
6	1	10	67
7	0	11	71
8	0	11	66
9	0	11	68
10	0	11	56
11	0	11	62
12	0	11	88
1	1	11	82
2	0	12	122
3	0	12	177

③ イベントの実施と参加

月1回程度、イベントを企画し実施した。

開催日	内容	参加人数
4月 4日(木)	桜まつり(岡山後楽園)	4
4月25日(木)	藤まつり(和気町藤公園)	5
5月 2日(木)	柏餅を味わおう	5
5月16日(木)	竜王山を巡ろう	4
6月13日(木)	釣り体験(前島フェリー発着場)	5
7月 3日(水)	岡山県ひきセン主催職場体験(岡山県立図書館)	2
7月18日(木)	納涼祭	5
8月15日(木)	防災飯	4
8月29日(木)	刀剣博物館へ行こう!!(備前長船刀剣博物館)	4
9月12日(木)	本気でラジオ体操をする。(長船町公民館美和分館)	3
10月 5日(土)	土曜の居場所 ランチ会	3
10月17日(木)	焼き芋フェスティバル	6
10月31日(木)	激アツバトル!カードゲーム大会	3
11月13日(水)	いなり寿司パーティー	5
11月20日(水)	釣り体験	6
12月12日(木)	しめ縄づくり	3
12月19日(木)	クリスマス会	5
12月26日(木)	お餅つき会&お飾りづくり後編	12
1月 9日(木)	お餅つき会	6
2月13日(木)	バレンタインチョコを作ろう	5
3月 6日(木)	梅見会	4

6) こどもの食と居場所づくり事業 ※市からの受託事業

食事の提供を通じたこどもの居場所づくりを行っている団体に助成し、活動を支援した。

① こどもの食と居場所づくり助成金申請団体

申請団体数:5団体

② こども食堂(居場所)研修会・交流会

開催日	内容	参加人数
1月25日(土)	【講演】「こども食堂はじめてみよう」 講師:川崎医療福祉大学 直島 克樹 氏	16
3月24日(月)	【講演】「こども食堂と私たちの地域・社会」 講師:認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長 湯浅 誠 氏	37

### 7)認知症介護家族の交流会 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

介護家族同士が互いに悩みや対応方法について共有し、介護負担の軽減を図るつながりづくりを支援した。

開催日	内 容	参加人数
5月 7日(火)	座談会	3
7月 2日(火)	座談会	9
9月 3日(火)	研修会「肩の力を抜いて考えよう」 講師:慈圭病院 秋山 千広 氏	21
11月 5日(火)	座談会	4
1月 7日(火)	座談会	3
3月 4日(火)	座談会	4

### 8)ひきこもり当事者の会・家族会 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

ひきこもり者の家族同士が互いに悩みや対応方法について共有し、家族自身の元気を取り戻すための場づくりを支援した。

開催日	内 容	参加人数
5月28日(火)	座談会(土師交流サロン)	5
7月31日(水)	家族勉強会(牛窓テレモーク)	4
9月24日(火)	家族会打ち合わせ	2
11月15日(金)	座談会(土師交流サロン)	4
12月 4日(水)	家族勉強会(土師交流サロン)	3
1月31日(金)	座談会(土師交流サロン)	4
2月21日(金)	座談会(土師交流サロン)	4
3月21日(金)	座談会(土師交流サロン)	3

### 9)社会資源の整理と周知 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

通いの場をはじめとした市内の社会資源(ふれあいサロン、はつらつ教室、移動販売等)の現状を整理したアセスメントシートを更新した。また、市内の通いの場の情報をまとめた冊子を発行し、市内の公共施設、医療機関等へ設置した。

## 3.ボランティア・市民活動の推進

#### 1)ボランティアに関する相談

ボランティアに関心のある方に対して市内の活動やグループについて情報提供を行った。またボランティアの依頼について調整・マッチングを行った。

#### 2)ボランティアセンターだよりの発行

ボランティアに関する取り組みについて記載したセンターだよりを6月、10月、2月に発行した(市内企業・福祉施設等に送付)。

#### 3)ボランティア連絡協議会の支援

市内ボランティアの活性化を目的に、市ボランティア連絡協議会の定期開催等、ボランティア同士の交流や情報交換の場づくりを中心に事業推進した。

■市ボランティア連絡協議会定例会等実施状況

開催日	内容
4月18日(木)	第1回定例会:規約・事業計画・予算等について
6月20日(木)	第2回定例会:近況報告・ボランティア講演会について
8月20日(火)	第3回定例会:夏のボランティア体験事業報告会への参加
10月17日(木)	第4回定例会:夏のボランティア体験事業報告会参加の振り返り
12月19日(木)	第5回定例会:輪島市災害ボランティアセンター支援の報告
2月20日(木)	第6回定例会:ボランティア交流会について

※ 瀬戸内市ボランティア連絡協議会定例会…偶数月第3木曜日、13:30~15:00

4)夏のボランティア体験事業

夏休み期間に中学・高校生を中心に「つながる」ことを大切に、様々な出会いの中から、新しい発見や共に生きる社会について考える機会を提供した。

■参加中学校・高校・大学等

( )内は令和5年度実績

学校名等・参加人数			
牛窓中学校	28(20)	明誠学院高等学校	1 (0)
邑久中学校	89(26)	和気閑谷高等学校	1 (0)
長船中学校	50(45)	岡山南高等学校	1 (0)
岡山操山中学校	1 (0)	岡山大学	1 (0)
邑久高等学校	24(33)	就実大学	1 (0)
瀬戸高等学校	2 (5)	山陽学園大学	1 (0)
岡山学芸館高等学校	2 (0)	一般	1 (0)
就実高等学校	1 (1)	岡山大学附属中学校	0 (1)
岡山朝日高等学校	1 (0)	備前緑陽高等学校	0 (1)
合計:15校 参加人数:205		(合計:8校 参加人数:132)	

■受入施設・団体

種別	施設・団体名
高齢者・障害者施設	地域包括支援センター、あじさいのおか牛窓、創心会五感リハビリ倶楽部邑久、邑久ナーシングホーム、小規模多機能ホーム夢花、地域生活支援センタースマイル、長船荘
子育て支援施設	あいあい保育園、牛窓ルンビニ保育園、ゆめクラブ、邑久保育園、福田保育園、邑久ルンビニこども園、今城こども園、裳掛こども園、今城っ子クラブ、長船西保育園、長船東保育園、わくわく保育園、長船ちとせこども園
その他	市民病院、邑久スポーツ公園、長船スポーツ公園、長船夏祭り実行委員会、ちまち・どんどん
合計:25カ所	

5)福祉協力校活動普及事業

市内の各園・学校において、園児・児童・生徒が様々な体験を通して福祉の心を育むことができるよう支援した。

① 福祉協力校活動の支援

■福祉協力校連絡会議

開催日	内容	参加人数
5月15日(水)	令和5年度福祉協力校活動報告 令和6年度福祉協力校活動予定について	26

■助成金額(こども園・保育園・幼稚園:各2万円、小・中・高校:各3万円)

こども園・ 保育園・ 幼稚園	・あいさつ運動(園内・家庭・地域で実施) ・花いっぱい運動・栽培活動(プランターの世話、地域との交流等) ・その他(地区・小学校行事に参加、高齢者施設訪問等)
小学校	・リサイクル活動(ペットボトルキャップ・プルタブ等の回収) ・花いっぱい運動・栽培活動(プランター・花壇の世話、地域との交流等) ・その他(車いす・アイマスク体験、地域清掃等)
中学校	・花いっぱい運動(プランター・花壇の世話) ・クリーン作戦(校内の草取り) ・その他(ストラップの作成、病院訪問)
高校	・クリーン作戦(学校周辺の清掃活動) ・花いっぱい運動(プランターの世話)

② 出前福祉講座

開催日	学校・団体名	内容
6月27日(木)	行幸小学校	車いす体験・アイマスク・白杖体験
10月28日(月)、29日(火)、31日(木)	邑久高等学校	車いす体験
12月12日(木)	牛窓西小学校	車いす体験・アイマスク・白杖体験
12月13日(金)	牛窓西小学校	高齢者疑似体験
1月21日(火)、22日(水)	邑久中学校	車いす・アイマスク・白杖体験
1月30日(木)	牛窓西小学校	視覚障がい者と交流、ブラインドサッカー体験
2月17日(月)	邑久高等学校	聴覚障がい者と交流 ※講師:市内当事者、手話通訳者
2月18日(火)	牛窓北小学校	車いす体験、高齢者疑似体験
3月12日(水)	牛窓東小学校	視覚障がい者と交流 ※講師:県盲導犬友の会
3月13日(木)	牛窓東小学校	聴覚障がい者と交流 ※講師:県聴覚障害者福祉協会

③ 福祉講演会の開催

開催日	会場	内容
11月12日(火)	裳掛小学校	盲目のギタリスト田川ヒロアキ氏を招いてコンサートとミニトーク
11月13日(水)	邑久小学校	

6)災害時のボランティア支援

災害時におけるボランティア受入体制や支援ネットワークの構築が円滑に図れることを目的に、災害ボランティアセンター設置・運営訓練及び被災地に職員派遣を行った。

① 災害ボランティアセンター設置・運営訓練

開催日	11月16日(土)
会場	牛窓町公民館
講師	山下 弘彦 氏(日野ボランティア・ネットワーク)
概要	本市において、大規模な地震、風水害等の災害が発生したことを想定し、地域住民、市内関係機関等と連携し、本会職員が円滑に災害ボランティアセンターの立ち上げから運用までの流れを確認することを目的とする。 また訓練を通して、本会が災害ボランティアセンターを設置・運営する意義と災害支援について、地域住民等と一緒に考え、現状と課題を共有するための訓練となった。
参加人数	本会(34)、市関係部署(4)、市内社会福祉法人(7)、 地区社協・地域関係者(28) 合計:73

② 災害被災地へ職員派遣

能登半島地震並びに豪雨災害における、被災地災害ボランティアセンター運営の中国ブロック応援派遣として、職員1名を輪島市に派遣した。(派遣期間:令和6年12月1~7日)

## 4.福祉まるごと相談体制の推進

### 1)高齢者の相談業務等 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

高齢者及び家族が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活をできるだけ継続していくことができるようにするため、どのような支援が必要かを把握し、地域における各種社会資源へのつなぎや適切なサービス・制度の利用支援、関係機関との連絡調整等を行った。

#### ① 実態把握／総合相談業務

《総合相談対応件数 ※延件数》

※ブランチ事業所の活動実績を除く

月	来所	電話	訪問	その他	合件数計
4	67	629	122	90	908
5	66	716	119	84	985
6	88	576	97	74	835
7	70	649	101	73	893
8	70	570	90	41	771
9	59	634	111	62	866
10	69	716	109	69	963
11	75	606	101	64	846
12	59	630	116	63	868
1	83	827	142	55	1,107
2	58	681	108	64	911
3	48	686	117	54	905
合計	812	7,920	1,333	793	10,858

《相談内容別対応件数 ※延件数》

※内容重複有

介護相談	福祉相談	介護予防	認知症	健康相談	虐待・権利擁護	その他
3,292	998	4,060	1,230	2,223	498	1,200

#### ② 権利擁護支援

さまざまな場面において、権利侵害を受けている、又は受ける可能性が高いと考えられる高齢者が、地域で安心して尊厳ある生活を送ることができるよう、予防や対応を専門的に行った。

《内容別対応件数 ※延件数》

成年後見制度活用の促進	日常生活自立支援事業の利用支援	老人福祉施設等措置支援	高齢者虐待への対応	介護保険による契約入所等の支援	消費者被害防止	その他の支援
74	69	24	312	0	19	22

#### ③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントが提供できるよう、地域の基盤を整えるとともに個々の介護支援専門員等へのサポートを行った。

《介護支援専門員等に対する個別相談支援件数 ※延件数》 438 件

#### ④ 介護予防ケアマネジメント事業

介護保険制度や介護予防・日常生活支援総合事業の枠にとらわれず、日常生活に支援の必要な高齢者の心身の状況や環境等に応じて、関係者及び関係機関と連携し自立した生活を送ることができるよう総合的に支援した。

≪地域ケア個別会議実施状況≫

開催日	件数	内容等
4月11日(木)・18日(木)	2	<b>【検討ケース】</b> 利用者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送るために、必要な介護保険サービスやインフォーマルサービス等の社会資源の導入の妥当性について、ケアプラン原案を基に検討した。  ◇主に以下のケースについて検討 ・従前の予防給付相当のデイサービス(利用条件あり)の新規利用の必要性 ・自立支援に向けたケース検討・課題整理  <b>【会議構成員】</b> いさいき長寿課(保険者/保健師)、健康づくり推進課管理栄養士、市民病院理学療法士、岡山県薬剤師会瀬戸内支部薬剤師、社協地域福祉係(社会福祉士等)、地域包括(ケアマネ・3職種・生活支援コーディネーター)
5月16日(木)・23日(木)	2	
6月13日(木)・20日(木)	2	
7月11日(木)・18日(木)	2	
8月22日(木)	1	
9月12日(木)・19日(木)	2	
10月17日(木)・24日(木)	2	
11月14日(木)・21日(木)	2	
12月12日(木)・19日(木)	2	
1月16日(木)・23日(木)	2	
2月13日(木)・20日(木)	2	
3月13日(木)	1	

≪指定介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの実施状況≫ ( )内委託分

月	プラン作成合計件数	予防給付を含む利用の件数	※総合事業のみ利用の件数
4	409(131)	367(118)	42(13)
5	417(136)	375(125)	42(11)
6	427(144)	384(133)	43(11)
7	427(144)	386(134)	41(10)
8	426(145)	384(135)	42(10)
9	432(147)	389(136)	43(11)
10	434(145)	390(133)	44(12)
11	429(144)	387(132)	42(12)
12	429(144)	387(132)	42(12)
1	434(143)	398(133)	36(10)
2	433(144)	397(133)	36(11)
3	433(146)	398(134)	35(12)
月平均	427.5(142.8)	386.8(131.5)	40.7(11.3)

※ 当該月のサービス利用が総合事業(デイ・ヘルパー)のみであった場合の件数

例)デイと福祉用具レンタルの場合は従来どおり予防給付での介護予防支援になる。

2)主に高齢期を迎える障がい者の相談業務等

障がい者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障がい者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、障がい者の選択に基づき適切な障害福祉サービス等が、多様な事業所から総合的かつ効率的に提供されるよう支援した。

① 指定特定相談支援事業

≪指定特定相談支援の実施状況≫

月	新規 担当件数	継続 担当件数	合計 担当件数	月	新規 担当件数	継続 担当件数	合計 担当件数
4	0	7	7	10	0	8	8
5	0	7	7	11	0	8	8
6	1	7	8	12	0	8	8
7	0	8	8	1	0	8	8
8	0	8	8	2	0	8	8
9	0	8	8	3	0	8	8

### 3) 権利擁護に関する相談業務等 ※市からの受託事業(権利擁護センター)

必要とする市民を迅速・適切な権利擁護支援に繋げるため、行政はもちろん、医療・保健・福祉・法律等の様々な専門職とのネットワークのもと相談・支援体制構築により対応した。

#### ① 支援検討委員会の開催

	開催日	内 容
第1回	4月24日(水)	新規2件 ・精神障がい者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整 ・高齢者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整
第2回	6月26日(水)	継続1件 ・家族からお金を無心され束縛を受けた方の支援 新規4件 ・配偶者から虐待を受ける方の支援 ・高齢者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整 ・高齢者の成年後見制度申立支援及び受任調整 ・隣市の受任調整会議にて成年後見制度利用が決まった高齢者の受任適否
第3回	7月24日(水)	新規1件 ・高齢者の成年後見制度申立支援及び受任調整
第4回	8月28日(水)	新規1件 ・高齢者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整
第5回	9月25日(水)	新規1件 ・高齢者の成年後見制度申立支援及び受任調整
第6回	10月23日(水)	新規1件 ・高齢者の成年後見制度申立支援(親族申立)及び受任調整 継続2件 ・精神障がい者の成年後見制度利用と経過 ・高齢者の成年後見制度利用を見送った経過
第7回	11月27日(水)	新規1件 ・高齢者の成年後見制度申立支援(本人申立)及び受任調整
第8回	12月25日(水)	新規1件 ・高齢者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整
第9回	1月22日(水)	新規1件 ・高齢者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整
第10回	2月26日(水)	新規1件 ・難病のある知的障がい者の成年後見制度申立支援(親族申立)及び受任調整

※6/26 は法人後見運営委員会を同日開催。

#### ② 生活なんでも相談会 ※「高齢者・障がい者生活なんでも相談会」から名称変更

第1回 9月28日(土) 来場者:40人 相談者(実人数):37人

ミニセミナー「相続登記の義務化を中心として」参加者:12人

第2回 3月22日(土) 来場者:8人 相談者(実人数):7人

#### ③ 権利擁護に関するワンストップ相談窓口業務

《受付件数・支援回数》

月	新規件数 (実数)	継続件数 (実数)	支援回数	月	新規件数 (実数)	継続件数 (実数)	支援回数
4	9	14	245	10	6	18	233
5	7	13	201	11	5	13	143
6	10	20	166	12	6	15	162
7	8	17	244	1	7	15	232
8	4	20	218	2	4	18	172
9	6	17	294	3	10	20	167
合計	82	200	2,477	月平均	6.8	16.7	206.4
				前年度全期	6.6	16.8	156.8

※継続件数の合計件数は相談対象者が重複する場合がある。

≪相談内容・回数≫

月	虐待	DV	成年後見制度	介護問題	金銭問題	入院・入所問題	消費者被害	その他	月合計
4	66	4	150	0	0	13	0	12	245
5	5	1	174	0	12	9	0	0	201
6	11	11	122	1	10	9	0	2	166
7	6	3	192	2	3	29	0	9	244
8	27	3	167	0	2	19	0	0	218
9	47	10	191	0	1	39	0	6	294
10	27	13	155	3	14	21	0	0	233
11	3	4	120	2	5	9	0	0	143
12	59	6	89	0	5	0	0	3	162
1	68	1	150	0	2	0	0	11	232
2	66	1	103	0	0	2	0	0	172
3	21	8	128	0	1	4	0	5	167
合計	406	65	1,741	8	55	154	0	48	2,477

≪支援内容・回数≫

月	訪問	電話	来所	メール	ケース会議	経過報告	経過報告付随相談	センター内会議	アドバイザー相談	その他	月合計
4	13	91	4	0	4	39	77	3	13	1	245
5	13	60	5	0	1	40	72	4	3	3	201
6	8	47	3	3	1	39	48	1	11	5	166
7	10	53	7	25	3	62	66	2	1	15	244
8	5	46	5	10	2	68	73	1	4	4	218
9	11	43	5	8	2	111	99	4	2	9	294
10	8	38	9	0	3	82	77	1	7	8	233
11	5	35	5	0	1	36	50	6	1	4	143
12	4	54	5	0	3	41	48	2	1	4	162
1	10	38	1	0	4	77	86	4	7	5	232
2	4	46	7	1	7	41	55	1	8	2	172
3	13	41	9	0	3	81	17	1	0	2	167
合計	104	592	65	47	34	717	768	30	58	62	2,477

④ 虐待対応実績

相談件数	直接的対応 (訪問・電話・来所等)	間接的対応 (連絡調整・会議等)	終結件数
47(内26件前年度継続)	75	479	8

⑤ 成年後見制度利用支援実績

相談件数	直接的対応 (訪問・電話・来所等)	間接的対応 (連絡調整・会議等)	申立件数
67(内11件前年度継続)	691	1,064	6

※ 終結件数 21件(内4件 前年度継続)

⑥ 岡山大学大学院法務研究科 弁護士研修センター所属弁護士への相談

【相談日時】 毎月第1・第3火曜日 13:00～ ※1～2 時間

【場 所】 瀬戸内市総合福祉センター

【内 容】 瀬戸内市と岡山大学大学院法務研究科との連携協定に基づく弁護士派遣相談

【担当弁護士】 吉野法律事務所 吉野弁護士・オリーブ法律事務所 古謝弁護士 ※交替制

## 【相談件数】

月	件数	月	件数
4	10	10	8
5	6	11	6
6	9	12	7
7	6	1	6
8	8	2	7
9	7	3	8
		合計	88

## 【相談内容】 ※重複あり

内 容	件 数
成年後見制度	37
虐待・DV 相談への支援	7
金銭問題(債務整理・財産管理含む)	13
相続問題	5
契約問題	4
住居問題(一時避難・近所トラブル含む)	2
死後事務	11
その他	9
合計	88

## 4)生活困窮に関する相談業務等 ※市からの受託事業(生活相談支援センター)

様々な困難の中で生活に困窮している市民からの相談に応じ、必要な情報提供や各関係機関と連携を図りながら、包括的支援を行った。

## ① 相談事業実績

≪相談実績(実数)≫

月	新規相談 受付件数	継続 対応件数	自立支援計画(プラン)作成件数	
			自立相談支援事業による就労支援	家計改善支援事業
4	5	30	—	—
5	4	32	—	1
6	3	36	—	2
7	7	40	—	—
8	4	36	—	2
9	2	40	—	—
10	12	44	—	1
11	3	40	—	—
12	5	44	—	1
1	4	44	—	—
2	4	47	1	1
3	1	48	—	—
合計	54	481	1	8

※自立支援計画(プラン)作成件数は、再プラン件数を含む

≪相談内容(新規)≫

相談内容別 件数	収入・生活費	税金・公共料金の支払い	家賃・ローンの支払い
	45	4	5
	生活福祉資金	債務	病気・障がい
	1	10	25
	仕事探し・就職	仕事上の不安やトラブル	子育て
	11	6	3
	家族関係	DV・虐待	介護
	9	3	1
	ひきこもり・不登校	地域との関係	食べる物がない
2	0	1	
住まい	その他		
6	6		
			合計 138 件

《支援内容(延数)》

支援内容別 件数	来所	電話	訪問・同行支援	所内会議
	540	974	503	265
	支援調整会議 (プラン策定・評価)	他機関との会議 (支援調整会議除く)	他機関への 電話照会・協議	メール
	15	36	907	280

合計 3,520 件

② 支援調整会議の開催

支援調整会議は、相談者に対する自立支援計画(プラン)の適切性の協議、支援決定、終結時の評価、各支援機関による情報共有等を目的に開催。

	開催日	内容	
第1回	5月 8日(水)	・家計改善支援事業の決定 ・家計改善支援事業の終結	1件 1件
第2回	6月21日(金)	・家計改善支援事業の決定 ・自立相談支援事業による就労支援/ 家計改善支援事業の終結	2件 1件
第3回	8月27日(火)	・家計改善支援事業の決定	2件
第4回	10月31日(木)	・家計改善支援事業の決定 ・家計改善支援事業の終結	1件 1件
第5回	12月24日(火)	・家計改善支援事業の決定	1件
第6回	2月25日(火)	・家計改善支援事業の決定 ・就労準備支援事業の決定	1件 1件

5) ひきこもりに関する相談業務等 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

公認心理師・精神保健福祉士・保健師等の専門職を配置して相談窓口を設置するとともに、居場所づくり・ネットワークづくりと一体的に相談支援に取り組んだ。

ひきこもりに関する相談業務

《月別相談状況(実数)》

月	新規件数	継続件数	終結件数	新規・継続 合計件数	月	新規件数	継続件数	終結件数	新規・継続 合計件数
4	1	70	0	71	10	0	77	0	77
5	2	71	0	73	11	1	77	0	78
6	1	73	0	74	12	1	78	0	79
7	1	74	0	75	1	1	79	0	80
8	1	75	0	76	2	1	80	0	81
9	1	76	0	77	3	0	81	0	81

《性別および年齢別(実数、終結含む)》

年齢別	男性	女性	合計
13～19歳	10	4	14
20～29歳	9	3	12
30～39歳	9	7	16
40～49歳	15	5	20
50～59歳	13	5	18
60～64歳	0	1	1
合計	56	25	81

《相談者別(実数、終結含む)》

相談者別	人数
本人のみ	19
本人と家族	27
家族のみ	27
支援機関	8
合計	81

《支援内容(延数)》

月	電話	メール	SNS (メール除く)	来所	訪問	所内会議	他機関との 会議	他機関との 電話照会・協議
4	52	23	6	11	57	2	1	1
5	25	12	24	12	20	3	0	2
6	18	11	24	8	35	11	1	7
7	33	24	58	13	51	12	1	9
8	40	23	24	12	30	6	3	18
9	29	19	58	11	33	5	2	23
10	28	38	60	11	60	5	1	18
11	29	19	58	12	33	7	2	23
12	18	48	48	13	21	8	2	8
1	22	19	44	17	25	7	2	18
2	45	18	43	11	41	4	1	19
3	47	56	45	12	57	5	2	9
合計	386	310	492	143	463	75	18	155

6)日常生活自立支援事業 ※県社協からの受託事業

認知症高齢者、知的・精神障がい者等で判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理を行った。

■現在の利用件数

	牛窓	邑久	長船	合計
利用者	4	8	3	15
支援員	1	3	1	5

7)法人後見事業

成年後見人等に就任し、養成した市民後見人と協力して認知症高齢者や知的・精神障がい者等の財産管理・身上保護の業務を行った。

■受任状況

	牛窓	邑久	長船	その他	合計
受任件数	1(6)	1(11)	0(3)	0(1)	2(21)

※( )内の数字は前年度までの受任件数と合せた合計件数

※ 令和7年3月末時点の受任件数は12件

8)生活福祉資金貸付事業 ※県社協からの受託事業

低所得世帯・障がい者世帯等に対する資金貸付事業の相談窓口業務、申込書の受付、償還指導等を行った。また、新型コロナウイルスによる特例貸付(令和4年9月30日に申請受付終了)の借受人に対する相談対応等を行った。

■通例(本則)の貸付件数

	牛窓	邑久	長船	市外	合計
新規借入者	0	0	0	—	0
償還期間中	0	2	0	2	4
合計	0	2	0	2	4

■特例貸付借受人への相談対応件数(相談体制強化推進事業)

月	アウトリーチ			窓口対応			ケース会議	合計
	架電	郵送	訪問	相談	電話	他		
4	8	0	12	11	11	10	0	52
5	3	0	9	9	4	11	0	36
6	2	0	11	3	6	8	1	31
7	6	0	12	3	8	6	0	35
8	8	0	14	3	9	21	0	55
9	14	0	7	2	8	12	0	43
10	8	0	5	6	4	25	0	48
11	1	126	2	5	5	10	0	149
12	2	1	1	8	3	5	0	20
1	3	102	3	9	9	7	0	133
2	6	0	5	16	8	14	0	49
3	5	0	2	4	4	4	0	19
合計	66	229	83	79	79	133	1	670

9)緊急援護資金貸付事業

生計の維持が一時的に困難で窮迫した状況にある生活困窮者に対し、本資金を貸し付け、その世帯の福祉の増進及び自立の促進を図ることを目的として実施した。

	牛窓	邑久	長船	合計
新規借入者	0	2	4	6
償還期間中	0	4	0	4

## 5.支え手の育成・ネットワークづくり

—支え手の育成—

1)生活支援サポーターの活動支援

地域での助け合い活動を基本とするサポーターの派遣調整を行うとともに、サポーター活動の不安解消や調整を待つサポーターのモチベーション維持、また新たな支え手を育成するための養成講座を開催した。

① 生活支援サポーター派遣調整

支援内容	支援調整件数	延べ支援件数
話し相手・見守り	4	29
買い物	1	12
散歩同行	1	5

② 生活支援ボランティア養成講座

開催日	内容
11月20日(水)	【講演】「今こそ参加しよう地域に役立つボランティア」 講師：公益財団法人さわやか福祉財団 共生社会推進リーダー 岡野 貴代 氏
12月 6日(金)	【講演】「相手に寄り添う支援の目線とは？」 講師：元川崎医療短期大学 教授 社会福祉士／看護師 内田 富美江 氏
12月23日(月)	【講演】「高齢者の心身の特徴～高齢者との接し方～」 講師：瀬戸内市地域包括支援センター 生活支援コーディネーター（理学療法士）永田 博子
1月 10日(金)	【実践発表】「活動者や活動地の実践発表」 生活支援サポーター、コープ生活支援サービス応援者、シルバー人材センター、助け合い活動をしている地域

## 2) 認知症施策等における支え手の育成 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

認知症の正しい理解の促進と対応方法についての啓発を行うとともに、地域の介護予防活動を推進していただく支え手を育成した。

### ① 認知症サポーター養成講座

開催日	団体名等	参加人数
4月19日(金)	丸山みのり会	16
6月12日(水)	邑久高等学校生活ビジネス学科2年	29
7月2日(火)	サカエ薬局 実習生	2
7月4日(木)	牛窓中学校3年生	37
7月11日(木)	鹿忍地区小地域ケア会議	20
8月19日(月)	東備バス 職員	5
8月28日(水)	備前日生信用金庫 職員	10
9月14日(土)	一般市民向け 図書館	17
9月18日(水)	備前日生信用金庫 職員	11
10月18日(金)	笠加地区小地域ケア会議	16
10月22日(火)	老人クラブ連合会 牛窓支部	76
10月23日(水)	備前日生信用金庫 職員	10
2月10日(月)	邑久中学校2年生	67
2月13日(木)	邑久中学校2年生	68

※ 認知症サポーター数 384人(R6年度3月まで) 4771人(延人数)

### ② 認知症サポーターステップアップ講座(認知症マイスター検定)

開催日	内容
11月29日(金)	3級 傾聴について学ぼう 講師:傾聴ボランティアとよあけ 小菅もと子氏
1月31日(金)	2級 考えよう! あったらしいな♪こんな活動 講師:片上オレンジカフェ 難波 規子氏
3月14日(金)	1級 検定試験・目標発表 知ってみよう! 先輩マイスターの活動・親睦会

### ③ 認知症マイスター交流会

開催日	内容	参加人数
6月20日(木)	・瀬戸内市認知症事業について ・マイスター活動について ・自己紹介&座談会	16

### ④ 認知症サポーター・認知症マイスター フォローアップ研修

開催日	内容	参加人数
10月30日(水)	「岡山市のチームオレンジの取り組み」 ～誰もが自分の希望を叶える地域へ～ MK あおぞら教室 さくら組 代表 宮本 京子氏	30

### ⑤ 認知症キャラバン・メイト連絡会

開催日	内容	参加人数
7月5日(金)	・新キャラバン・メイト紹介 ・新シナリオについて説明 ・認知症サポーター養成講座 担当調整	24

※ キャラバン・メイト登録者数 62人

### ⑥ 介護予防リーダー研修等

介護予防リーダー養成研修を修了した方のフォローアップをすることを目的に、自分自身の健康を見つめ直す「健康教室」と体操の復習を行う「復習研修」を開催した。また、ゴムプロ生に対する復習研修も開催した。

【健康教室】

開催日	内 容	参加人数
5月20日(月)	第1回 リラクゼーションについて (質の良い睡眠をとるための講話、呼吸法等)	23
5月28日(火)	第2回 足のお手入れについて (人がこける要因についての講話、転倒予防体操等)	22
6月 6日(木)	第3回 人とつながることについて (人とつながることの重要性に関する講話等)	20

【復習研修(7月開催)】

開催日	内 容	参加人数
7月 9日(火)	第1回 椅子でできるストレッチ・筋力トレーニング (体操時の気をつけるポイント、体操による効果)	17
7月23日(火)	第2回 レクリエーション、スットコ体操・筋ドコ体操 (ロールプレイ、質疑応答)	16

【復習研修(10月開催)】

開催日	内 容	参加人数
10月 3日(木)	第1回 椅子でできるストレッチ・筋力トレーニング (体操時の気をつけるポイント、体操による効果)	4
10月17日(木)	第2回 レクリエーション、スットコ体操・筋ドコ体操 (ロールプレイ、質疑応答)	3

【ゴムプロ復習研修】

開催日	内 容	参加人数
10月29日(火)	ゴムプロ 復習研修 (ポイント説明、ロールプレイ)	4

⑦ 介護予防リーダー定例会

介護予防リーダーが困った時に助け合える仲間づくり(組織化)を推進することを目的に開催した。また、介護予防リーダーの意見を反映するために、企画会議(リーダーさんの声を聞く会)も開催した。

開催日	内 容	参加人数
4月15日(月)	第1回 介護予防リーダー派遣調整会議 (介護予防リーダーがOB会へ派遣する日時を調整)	16
8月21日(水)	第2回 介護予防リーダー派遣調整会議 (介護予防リーダーがOB会へ派遣する日時を調整)	12
9月 6日(金)	第1回 リーダーさんの声を聞く会 (役割分担決め、役員改選について)	4
9月27日(金)	はつらつ教室 OB会プチ交流会(第1回リーダーさんの会) (アイスブレイク、情報交換)	18
11月 5日(火)	第2回 リーダーさんの声を聞く会 (役割分担決め、役員改選について 他)	3
11月26日(火)	第2回 リーダーさんの会 (講話『救急法・AEDの使い方』、役員選出)	10
1月15日(水)	第3回 リーダーさんの声を聞く会 (役割分担決め)	4
	役員会 (今年度の振り返り、来年度の目標・年間計画)	4
1月29日(水)	第3回 リーダーさんの会 (講話『家や地域でできる防災について』 他)	13

### 3) 権利擁護における支え手の育成 ※市からの受託事業(権利擁護センター)

福祉サービス事業所向けの虐待防止・成年後見制度等に関する研修を開催し、権利擁護に関心をもつ人材を増やすとともに、市民の立場で後見人業務を担っていただく支え手を育成し、地域における後見活動を推進した。

#### ① 障がい者権利擁護研修会の開催

開催日	内 容
11月 6日(水)	障がいサービス事業所向けにあいサポート研修「障がい者差別と合理的配慮について」 講師:社会福祉士 佐藤伸隆 氏
12月12日(木)	民生委員児童委員や身体知的相談員向けに障害者差別解消法に関する研修会 講師:社会福祉士 藤本 崇 氏

#### ② 市民後見人養成事業

開催日	内 容	参加人数
7月29日(月)	市民後見人事前説明会	6
8月28日(水)	選考会(書類審査・面接)	2(欠席1)
10月6日(日)~ 12月15日(日)	岡山県主催研修(7日間)	2
1月15日(水)	瀬戸内市主催研修 1日目	見学実習:1 (欠席1:オンライン補講)
2月 5日(水)	瀬戸内市主催研修 2日目	面接同席・1 (欠席1:オンライン補講)
2月12日(水)	瀬戸内市主催研修 3日目	講義実習/修了式・1 (欠席1:オンライン補講)
2月26日(水)	意向確認面接	2
3月26日(水)	バンク登録適任者として推薦決定	2(瀬戸内市へ推薦)

#### ③ 市民後見人バンク登録者へのフォローアップ研修

	開催日	内 容	参加人数
第1回	5月13日(月)	令和6年度フォローアップ研修について	5
第2回	7月31日(水)	瀬戸内市権利擁護センターにおける受任調整について報告	7
第3回	11月21日(木)	オンライン研修「岡山版意思決定支援ガイドライン研修」	5
第4回	2月27日(木)	施設見学「養護老人ホーム楽々園・ケアハウス楽々園」	6

#### ④ 市民後見人普及セミナー

開催日	主 な 内 容
3月22日(土)	第1部:「知って得する(知っ得)!!成年後見制度」 講師:社会福祉士 佐藤伸隆 氏 第2部:市民後見人の活動報告 2名の市民後見人が後見活動のやりがいや内容を報告 参加人数:19人

### 4) ひきこもりの理解促進と支え手の育成 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

昨今の社会情勢やひきこもり状態にある方及びその家族の支援の必要性を啓発するとともに市民の立場でサポートにご協力いただける支え手を育成した。

#### ① ひきこもりサポーター養成講座

開催日	内 容	参加人数
8月24日(土)	【講演】「ひきこもりの理解と支援」 講師:岡山県ひきこもり地域支援センター 葉山 朝子 氏	24

※ 新規サポーター登録者数6人(合計30人)

## ② ひきこもりに関する市民講座

開催日	内 容	参加人数
10月26日(土)	【講演】8050 問題“私”にできること ～「ひとりぼっちをつくらない」豊中市社協の実践～ 講師:豊中市社会福祉協議会 事務局長 勝部 麗子 氏	51

## —ネットワークづくり—

### 5)高齢者支援のネットワークづくり ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

認知症が疑われる方の初期支援を複数で包括的・集中的に行うチームに参画するとともに、認知症が疑われる方と出会った市民が適切な対応を行なえるような地域づくりを推進した。

また、高齢者の日常生活上の支援体制の充実・強化及び社会参加の推進を一体的に図るため、関係機関との連携やニーズと取り組みのマッチングにも取り組んだ。

- ① 認知症初期集中支援チーム員会議への出席(トータルサポートセンター主催・月1回開催・2人出席)  
今年度も、チーム員研修を受講した2人の職員が事業に携わっている。

#### ② 認知症高齢者徘徊模擬訓練

開催日	内容・実施地域
10月31日(木)	鹿忍小地域ケア会議 『あったか声かけ訓練』

#### ③ ニーズ把握

はつらつ教室へ来られなくなった方の状況把握を行うための訪問を実施した。

地 区	件 数
牛窓町	13
邑久町	29
長船町	22
合 計	64

#### ④ 取り組みのマッチング

総合事業及びケアマネジャーと連携しながら、ニーズとインフォーマルも含めたサービス提供主体の活動とのマッチングを行った。

	件 数
通いの場を紹介	25
総合相談へ紹介	4
その他(ボランティア活動他)	3
合 計	32

### 6)権利擁護支援のネットワークづくり ※市からの受託事業(権利擁護センター)

福祉専門職や司法専門職、市民後見人等を対象に、権利擁護に関する情報共有、ネットワーク構築、支援や資質の向上を図るために権利擁護事例研究会を開催した。

#### ① 権利擁護センター運営委員会

	開催日	内 容
第1回	5月22日(水)	前年度の事業報告、センター事業の課題について
第2回	3月26日(水)	次年度の事業計画・予算案、権利擁護センター課題 他

## ② 権利擁護事例研究会

	開催日	内 容
第1回	4月 3日(水)	本年度の研究会実施等に係る関係者打ち合わせ
第2回	5月 1日(水)	ミニ講義:地域で防ごう!消費者被害 (権利擁護アドバイザー 上月弁護士) 事例研究:88歳独居男性の事例
第3回	6月 5日(水)	ミニ講義:成年後見制度について① (権利擁護アドバイザー 守田司法書士) 事例研究:100歳独居男性の事例
第4回	7月 3日(水)	ミニ講義:意思決定支援について (権利擁護アドバイザー 新名社会福祉士) 事例研究:施設から在宅生活へ移行する事例
第5回	8月 7日(水)	ミニ講義:これって身体拘束?? (ノートルダム清心女子大学 濱崎絵梨准教授) 事例研究:施設で使用されるセンサーマットについて
第6回	9月 4日(水)	ミニ講義:おとなの発達障がい者への支援について (岡山県精神科医療センター 藤田純嗣郎公認心理師) 事例研究:発達障がいと思われる方の支援事例
第7回	10月 2日(水)	ミニ講義:支援者のメンタルヘルスについて (関西福祉大学 勝田吉彰教授)
第8回	11月 6日(水)	ミニ講義:あいサポート研修「障がい者差別と合理的配慮について」 (佐藤伸隆社会福祉士) ※令和6年度障がい者権利擁護研修会を兼ねる
第9回	12月 4日(水)	ミニ講義:「高齢者等終身サポート事業(身元保証等)について」 (権利擁護アドバイザー 上月弁護士) 事例研究:「独居高齢者(90代男性)の生活支援等に関する事例」
第10回	1月 8日(水)	ミニ講義:成年後見制度について② (権利擁護アドバイザー 守田司法書士) 事例研究:「難病等の身体疾患を抱える独居高齢者(70代女性)の事例」
第11回	2月 5日(水)	ミニ講義:「居住困窮者への住まいの支援」 ～ホームレス者への実際の支援から～ (権利擁護アドバイザー 新名社会福祉士) 事例研究:「障がい者(20代女性)の住まいについての相談事例」
第12回	3月 5日(水)	事例研究:要配慮世帯の自治会活動に関する事例 グループワーク:①令和6年度の振り返り、次年度に向けて ②私の困りごと、誰かの困りごと

## 7)生活困窮者支援のネットワークづくり ※市からの受託事業(生活相談支援センター)

関係機関及び関係者のネットワークを構築し、事業に関する情報共有、地域における支援体制の検討を行い、生活困窮者に対する包括的な支援を効果的に実施することを目的に生活困窮者自立支援ネットワーク会議を開催した。

### ① 生活困窮者自立支援ネットワーク会議

	開催日	内 容	出席委員等
第1回	7月30日(火)	【生活相談支援センター】 ・令和5年度事業報告について 【ひきこもりサポートセンターひなた】 ・令和5年度事業報告について ・就労支援に関する意見交換	ネットワーク会議委員 14人 アドバイザー 2人 主管課 2人 事務局 4人 合計 22人
第2回	3月 4日(火)	・各センターより事業経過報告 ・就労・職場体験に関する意見交換	ネットワーク会議委員 12人 アドバイザー 2人 主管課 2人 事務局 4人 合計 20人

## 8)ひきこもり支援のネットワークづくり ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

ひきこもり支援の推進に関し、必要かつ具体的な活動等を実際に不登校・ひきこもり支援に携わる関係機関の実務者で検討すること、また顔の見える関係づくりを行うことを目的にひきこもりサポート会議を開催した。

また、義務教育後の支援を見据え、学校・教育委員会との連携や不登校対策会議、ケース会議に参加した。

### ① ひきこもりサポート会議

	開催日	内 容	参加機関
第1回	5月31日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひきこもりサポートセンター事業の紹介</li> <li>各関係機関の役割について(自己紹介含む)</li> </ul>	せとうち旭川荘、備前保健所保健課、市教育委員会総務学務課、市こどもみらいサポートセンター教育相談室、市こども家庭課、市健康づくり推進課、市トータルサポートセンター(基幹相談)、市福祉課、市いきいき長寿課、生活相談支援センター、地域包括支援センター、権利擁護センター

### ② 学校・教育委員会との連携

学校	開催日	内 容	ケース数
牛窓中学校	5月15日(水)	生徒指導(長欠・不登校)会議	8
	6月18日(火)	生徒指導(長欠・不登校)会議	12
	7月17日(水)	生徒指導(長欠・不登校)会議	12
	8月 7日(水)	不登校・ひきこもり支援連絡会	6
	9月18日(水)	生徒指導(長欠・不登校)会議	12
	10月16日(水)	生徒指導(長欠・不登校)会議	9
	11月20日(水)	生徒指導(長欠・不登校)会議	9
	12月18日(水)	生徒指導(長欠・不登校)会議	9
	1月22日(水)	生徒指導(長欠・不登校)会議	9
	2月19日(水)	生徒指導(長欠・不登校)会議	9
	3月17日(月)	不登校・ひきこもり支援連絡会	8
3月19日(水)	生徒指導(長欠・不登校)会議	9	
邑久中学校	4月25日(木)	不登校対策委員会	28
	5月16日(木)	自立支援室運営会議	11
	6月20日(木)	不登校対策委員会	28
	8月 6日(火)	不登校・ひきこもり支援連絡会	4
	9月12日(木)	自立支援室運営会議	13
	12月12日(木)	不登校対策委員会	28
	1月16日(木)	自立支援室運営会議	11
	3月 6日(木)	不登校対策委員会	29
	3月18日(火)	不登校・ひきこもり支援連絡会	2
長船中学校	5月30日(木)	不登校生徒等支援委員会	6
	7月 4日(木)	不登校生徒等支援委員会	1
	8月 6日(火)	不登校・ひきこもり支援連絡会	7
	12月19日(木)	不登校生徒等支援委員会	1
	2月27日(木)	不登校生徒等支援委員会	4
	3月21日(金)	不登校・ひきこもり支援連絡会	8

## 9)重層的支援のネットワークづくり **新規**

複合課題や制度の狭間のニーズに対応できる包括的な相談支援体制構築を目指すために、県主催の重層的支援体制整備事業に関する合同研修に市役所と参加した。

- ・8月 5日(月)・11月22日(金) 重層的支援体制整備事業市町村ネットワーク会議
- ・9月20日(金) 重層的支援体制整備事業 情報交換会

## 6.新たな福祉課題への取り組み

### 1) ささえ愛ネットせとうち(瀬戸内市社会福祉法人等地域貢献活動推進協議会)

市内の社会福祉法人等と一緒に、「地域支援」「個別支援」の視点で、福祉ニーズに応じた柔軟な支援や新たな取り組みについて協議・検討を行うとともに、生活困窮者等への食糧支援の充実を図った。

#### ■会議の実施状況

開催日	内 容
5月14日(火)	総会(令和5年度事業・決算報告・令和6年度事業計画等)
9月17日(火)	暮らしサポート事業部会(事業取組状況報告・意見交換等)
9月18日(水)	地域サポート事業部会(事業取組状況報告・意見交換等)
10月 2日(水)	役員会
12月13日(金)	制度の狭間問題解決プロジェクトチーム(暮らしサポート事業部会)
12月18日(水)	制度の狭間問題解決プロジェクトチーム(地域サポート事業部会)
2月14日(金)	制度の狭間問題解決プロジェクトチーム(暮らしサポート事業部会)
2月25日(火)	制度の狭間問題解決プロジェクトチーム(地域サポート事業部会)
3月 7日(金)	地域サポート事業部会
3月 7日(金)	暮らしサポート事業部会
3月25日(火)	役員会

#### ■暮らしサポート事業

フードドライブ事業、しごと応援事業、ニーズ調査等

### 2) 空き家を活用した新たな拠点づくり

牛窓町長浜地区にて旧小西呉服店をお借りし、「ふくしの駅 小西五福店」として令和7年2月に新たに立ち上げた。地域の交流活性化を図ると共に、ひきこもり者や生活困窮者等の就労支援の場としても一役を担っている。

開催日等	内 容	参加人数
4月18日(木) ～3月13日(木)	合計10回 ・空き家プロジェクトチームによる会議 ・見学した空き家について情報交換 等	86
12月	有償ボランティア延べ人数:6(オープン準備)	6
12月25日	「ふくしの駅 小西五福店」プレオープン	100
1月	有償ボランティア延べ人数:9(オープン準備)	9
2月	来場者数:172、有償ボランティア延べ人数:40	212
3月	来場者数:136、有償ボランティア延べ人数:38	174
合 計		587

### 3) 子育て世帯への経済的支援と交流機会の創出

エコや子育て世帯の支援に繋がる「こども用品無料交換会」を関係団体の協力を得て開催し、若い世代の共助を推進した。

内 容:こども用品(服・靴・文房具・絵本他)の交換(持ってくるだけ・貰うだけでも可)、  
キッズコーナー(育児相談コーナー)、福祉ショッポコーナー(パンやクッキーの販売)

参加者: 第1回 7月20日(土) 192組(490人) ※来場者数  
第2回12月 1日(日) 258組(663人) ※来場者数

### 4) 内職・軽作業支援の充実 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

内職事業者とひきこもり状態にある方の間にセンターが入って調整することで、社会参加を促進するとともに、株式会社大町から駄菓子の値札貼りの作業を受注し、居場所で実施した。

《月別支援状況》

月	新規件数(実数)	継続件数(実数)	支援回数(延数)	月	新規件数(実数)	継続件数(実数)	支援回数(延数)
4	1	13	109	10	0	17	114
5	1	14	46	11	1	17	86
6	1	15	55	12	0	18	90
7	1	16	108	1	1	18	84
8	0	17	69	2	0	19	125
9	0	17	85	3	0	19	177

5) ボランティア体験・仕事体験 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

就労を希望するひきこもり状態にある方に対し、就労準備性を高めることや社会参加を促進することを目的に、一般企業や公的施設でのボランティア体験・仕事体験を実施した。

企業・施設等	日時	内容	参加人数
株式会社宮脇書店 平島店	毎週月曜日 14:00~16:00	清掃作業、本の整頓等	1
有限会社山陽メディック 小規模多機能ホーム夢路 小規模多機能ホーム夢花	6月28日(金) 8月27日(火)	イベント補助	1
わとなり(夏休みの学童保育)	8月21日(水)	子どもの遊びの見守り	1
瀬戸内市民図書館	毎週火曜日 10:00~12:00	シール貼り等	1
こども用品無料交換会 福祉ショッパ	7月20日(土)	パン・焼き菓子等の販売	3
	12月 1日(日)	パン・焼き菓子等の販売	2
ふくしの駅 小西五福店	毎週月・水・金 13:00~16:00 の任意の時間	店番	3

## 7. 情報収集・伝達と法人運営・財政基盤の強化

### 1) 広報事業

① 広報誌の発行・配布

市民の方々に、本会が取り組む様々な地域福祉活動について、より一層理解を深めてもらうため、広報誌「ふくしのわ」を年6回偶数月に発行。

② ホームページ・SNS による情報発信

ホームページ・SNS の活用により、福祉情報のタイムリーな発信を行った。  
※ホームページは3月25日(火)にリニューアル完成。

### 2) 法人運営及び福祉センター・社協バス管理

① 法人運営

理事会:6月11日(火)、11月12日(火)、3月11日(火)  
評議員会:6月28日(金)、11月27日(水)、3月28日(金)  
評議員選任解任委員会:6月13日(木)

② 中期経営計画の策定 **新規**

中期的な組織・人材・財務管理等の指針を定める第1次中期経営計画策定のため、プロジェクトチームを中心に協議を行った。

・プロジェクトチーム会議:6月26日(水)、7月22日(月)、8月7日(水)・27日(火)、  
9月10日(火)・24日(火)

③ 福祉センター運営管理

	地区社協・ボランティア	福祉・当事者団体	社協事業	市行政	その他	合計
利用回数	59	85	183	54	9	390

※大会議室、研修室、図書教養室、福祉団体事務室の利用回数

④ 社協バス運行管理

	サロン	団体	地区社協	社協事業	市行政	合計
運行回数	21	6	11	1	0	39

### 3) 社協会員の加入促進と寄付受付

チラシをリニューアルし、会費の活用方法を周知するとともに、社協事業とあわせ受託による各種センター事業についてもPRを行った。

① 社協会員会費

令和6年度実績 (普通)8,408,000円 (特別)1,130,000円 合計 9,538,000円  
 令和5年度実績 (普通)8,458,000円 (特別)1,115,000円 合計 9,573,000円

### 4) 共同募金運動の推進

「まちを良くするしくみ」づくりとそれを支える「見える共同募金」を推進した。

① 瀬戸内市共同募金委員会運営支援事業

今年度も10月1日より赤い羽根共同募金運動を行った。共同募金運営委員を中心に各イベントや街頭での募金活動を実施し、市内に広く周知する活動支援を行った。また、募金協力員(福祉委員・行政委員等)に協力をいただき、戸別募金の呼びかけ及び集金を実施した。

令和6年度目標額:6,400,000円

	牛窓町		邑久町		長船町		合計	
	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数
戸別募金	719,782	1,406	2,032,740	4,062	1,371,850	2,872	4,124,372	8,340
法人募金	269,000	56	369,000	67	285,000	82	923,000	205
その他の募金	136,602	43	507,580	99	196,996	73	841,178	215
合計	1,125,384	1,505	2,909,320	4,228	1,853,846	3,027	5,888,550	8,760

② 赤い羽根☆まちづくり福祉活動助成事業

市内でまちづくりや福祉分野等で活動する7団体から申請があり、審査委員会の審査により同団体に総額693,727円を助成して、まちの活性化に寄与した。

また、今年度より「地域の居場所づくりチャレンジ助成金」の募集もあわせて行い、2団体から申請があった。審査委員会の審査により同団体に総額60,000円を助成して、居場所づくりを支援した。